

令和2年度 農村体験実習生からのメッセージ

○ Kさん (出身地 岡山県)

今回、和寒町の農村生活体験実習に応募した理由は、数年前に別の地域でハウス（トマト）での農作業は経験した事があるのですが、畑での作業は初めてだったので、どのような感じなのか体験してみたいと思ったからです。

実際にカボチャ畑、キャベツ畑を見て、その広さにとても驚きました。和寒町の特産品であるカボチャがどのように成長し収穫の日を迎えるのかを見るのが出来て面白かったです。

また、和寒町の印象はコンパクトで静かな町だなと思いました。徒歩や自転車で行ける範囲にお店やコンビニ、病院等があるので、暮らしやすいと思います。また、JRの駅もあるので旭川にも行きやすいです。

和寒の農家さんは、個性的な方が多く色々なタイプの方と関わる事が出来ると思います。お野菜を頂く事も多く、トマト、ズッキーニ、カボチャがとても美味しかったです。

知らない町で農作業をする事は勇気がいる事かもしれませんが、「何か」を得ることは出来るので、一度体験してみるのも良いかもしれません。

○ Fさん (出身地 北海道)

農業体験に応募したのは、農家で働いた経験はありましたが、いろんな農家さんで働いた事がなかったので、地元でも探しましたが、サイトで和寒町の農業体験でいろんな農家さんのお宅に行けるのを知り応募しました。

初めて和寒町に来た時、コンビニやスーパーもあるし、住んでいる所からも近くなので思ったより良かったです。

農業体験も家によって作っている作物も違いますし、お花の収穫や選別が出来て良い経験ができました。作っている野菜も色々やらなきゃならない事がいっぱいあり、分からない事も分かりやすく説明してくださって、とても勉強になりました。

コロナでイベントは無くて残念でしたが、最後に色々な所に連れていってくださり、良い思い出になりました。農家さんは皆さん気さくで、知らない土地で何も分からなかったですが、お店やお話を聞いてくださってとても嬉しかったです。

○ Oさん (出身地 千葉県)

このコロナという前代未聞の事態に受け入れていただきありがとうございます。まさか受け入れてくれるとは... とびっくりしました。

家具、家電もそろって、しかも水道光熱費ゼロのプラス、生活費。農業なのに土日休みの8時～17時というのも驚き待遇、一体何を不満に思うのでしょうか？

農家さんは素人同然の人を毎年受入れし、ごちそうまで用意しなくてはならず、とても大変だったと思います。

委員会の方々も農家さんと私達の間ではさまって大変だと思います。お疲れ様です。色々計画がコロナのせいで制限され、その中で楽しませようと考えていただき感謝です。

私は十分に満足しており、むしろ作業が初めてのものが多く、要領よくやれずにのろのろとしていたのに本当に優しかったです。お役に立てず申し訳なかったなあ...

様々な農家さんで、自分の強みを考えそれぞれやり方が違うと、同じ野菜、同じ品種でもこうも違うのかと驚きました。

